

情報・システム研究機構 経営協議会（令和4年度第5回）議事要旨

日 時： 令和5年1月17日（火） 15：30～17：20

形 式： Web会議

出席者：安宅和人委員、五十嵐道子委員、國井秀子委員、佐々木裕之委員、
須江雅彦委員、徳田英幸委員、津田敦委員、藤井良一委員（議長）、中村卓司委員、
喜連川優委員、椿広計委員、渡邊和良委員、花岡文雄委員

オブザーバー：佐藤直樹理事、吉武博通監事、門田隆太郎監事

陪席者：本部事務局・研究所事務担当者

○議長より、令和4年度第4回議事要旨の確認が行われた。

議 題：

【審議事項】

（1） 情報・システム研究機構組織運営規則の一部改正

（2） 渡邊委員より資料1-1～1-3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会にて審議することとした。なお、会議後の軽微な修正について機構長に一任することが了承された。情報・システム研究機構就業規則等の一部改正

渡邊委員より資料2-1～2-3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、過半数代表者に意見照会することとなった。なお、会議後の軽微な修正について機構長に一任することが了承された。

（3） 令和5年度予算編成方針について

渡邊委員より資料3に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会にて審議することとした。なお、会議後の軽微な修正について機構長に一任することが了承された。

（4） 第4期中期計画の変更について

椿委員より資料4-1、4-2に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり了承され、役員会にて審議することとした。なお、会議後の軽微な修正について機構長に一任することが了承された。

【報告事項】

（1） 経営協議会委員からの提言とその対応状況

渡邊委員より資料5に基づき、経営協議会委員からの提言とその対応状況について報告さ

れた。

<意見概要>

●広報活動に関し、機構及び各研究所のTwitterアカウントの活用について、研究活動をより積極的に発信することで認知度やフォロワー数を上げていくべきではないか。
→どのように増やしていくかを含めて対策を検討したい。

●カーボンニュートラルへの取組みに関し、機構が2050年までにインスティテューショナルレベル、ナショナルレベル、グローバルレベルでどのような貢献を果たすのか、ビジョンを持つべきではないか。
→カーボンニュートラルに対する機構の考え方を議論していきたい。

(2) 国家公務員の定年引上げ等について

渡邊委員より資料6に基づき、国家公務員の定年引上げ等について説明があり、国の制度に準拠した検討を進めていくことが報告された。

<意見概要>

●新陳代謝は大事なので、機構全体の人事の中で若手を採用する工夫をしていただきたい。

(3) 令和5年度 予算(案)について

渡邊委員より資料7-1, 7-2に基づき、令和5年度予算(案)について報告された。

【その他】

特になし。

(次回の経営協議会の日程について)

・次回の経営協議会は、2023年3月15日(水) 15:30から開催の予定。

以上

《配付資料》

- ・前回議事要旨
- ・【資料1-1】国立遺伝学研究所フェノタイプ研究推進センターの設置について
- ・【資料1-2】データサイエンス共同利用基盤施設におけるバイオデータ研究拠点の設置について
- ・【資料1-3】情報・システム研究機構組織運営規則 新旧対照表(遺伝研・DS)
- ・【資料2-1】就業規則等の一部改正について

- ・【資料 2－2】 就業規則等の改正事項（案）
- ・【資料 2－3】 新旧対照表（案）
- ・【資料 3】 令和 5 年度予算編成方針（案）
- ・【資料 4－1】 中期目標（又は中期計画）新旧対照表（案）
- ・【資料 4－2】 進捗状況確認の概要
- ・【資料 5】 経営協議会委員からの提言等とその対応状況
- ・【資料 6】 国家公務員の定年引上げ等について
- ・【資料 7－1】 令和 4 年度補正予算及び令和 5 年度予算（案）主な事項
- ・【資料 7－2】 成果を中心とする実績状況に基づく配分【2ヶ年比較表】